

### 外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	祭りの神輿が庭まで来る。神社へ散歩に出かけたときには、声をかけ、挨拶を交わしている。中学校の文化祭に招待され、中学生が体験実習に訪れるなど、双方向の交流がある。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	経過報告に留まらず、積極的な発言がある。会議の効果としては ホームまで神輿が来るようになったこと、防災訓練に地域の方も参加するようになったこと。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	管理者は町主催の介護サービス情報会議に参加し、行政との関わりを保ち、サービスの質の向上に取り組んでいる。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の訪問時の声かけや運営推進会議、家族会を通して意見の聞き取りを行っている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去 1 年間に 6 回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

重点項目	は全てクリアーされている。
------	---------------

1. 外部評価軽減要件

別紙 4 の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去 1 年間に 6 回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙 4 の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の 2、3、4、6 の実践状況（外部評価）が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目 2、3、4 については 1 つ以上、外部評価項目 6 については 2 つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営基準第 8 5 条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的（年 2 回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年 2 回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。